

# 令和5年度 総合型選抜（A0型選抜）

（水産学部水産学科）

## 小論文

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで問題用紙を開かないこと。
2. 解答時間は90分である。
3. 問題用紙（表紙、白紙を含む）は5枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。落丁、乱丁、印刷の不鮮明なものがあったら申し出ること。
4. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
5. 解答は、必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。
6. 解答は、解答用紙に横書きし、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きで記入すること。
7. 解答に字数制限がある場合には、句読点および数字は1マスとすること。
8. 試験終了後、解答用紙、問題用紙、下書き用紙を回収するので、持ち帰らないこと。

問題

問題1

新型コロナウイルス感染症は、2020年以降、世界的な大流行となりました。我が国においては、2020年4月7日に最初の緊急事態宣言が東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に発出され、4月16日には全国に拡大されました。感染拡大防止の観点から外出を避ける「新しい生活様式」が提言され、それに伴い食の需要が変化する中で、水産物の需要も大きく影響を受けました。

図1は、2020年2月から2021年1月までの外食市場売上高、スーパーマーケットの水産物売上高、および豊洲市場の水産物取扱金額の推移を示したものです。また、図2は東京都中央卸売市場における魚種別平均販売金額の推移を示したものです。これらの図をよく見て、以下の設問1-1および1-2に答えなさい。

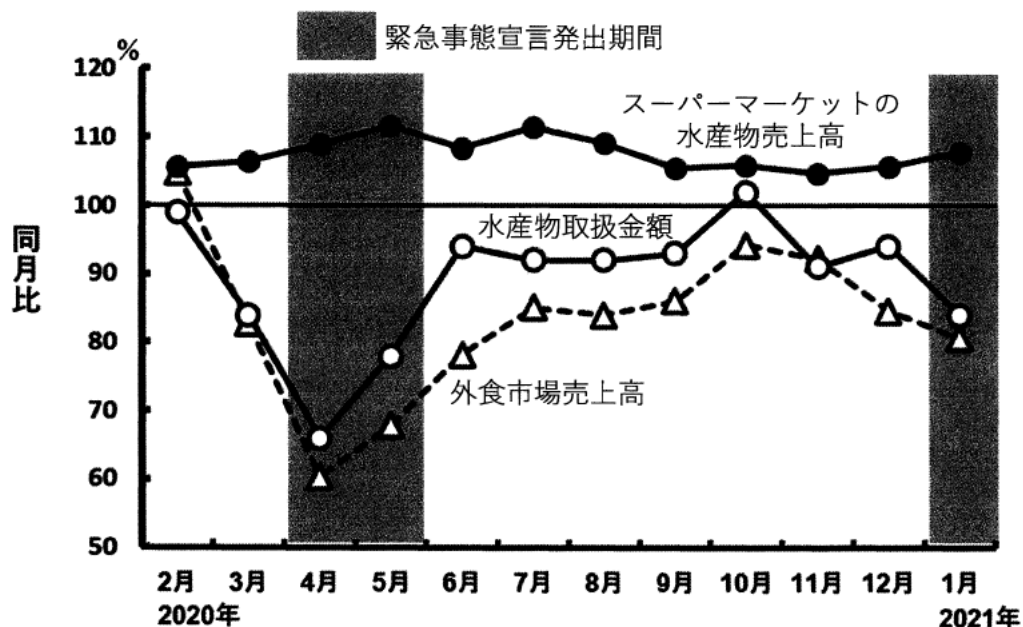


図1 外食市場売上高、スーパーマーケットの水産物売上高、および豊洲市場の水産物取扱金額の推移

縦軸は外食市場全体の売上高 (△)、スーパーマーケットの水産物売上高 (●)、および豊洲市場の水産物取扱金額 (○) の2019年同月比を示す。

注：1) 2021年1月の外食市場売上高の数値は、2020年当月の前年同月比と2021年の当月の前年同月比を乗じることで算出した。

2) スーパーマーケットの水産物売上高において、2021年1月の数値は、2021年当月の売上高を2019年当月の売上高で除することで算出した。また、各年同月における全営業店舗と当月における全営業店舗を比較した。

資料：令和3年度水産白書に基づき作成。

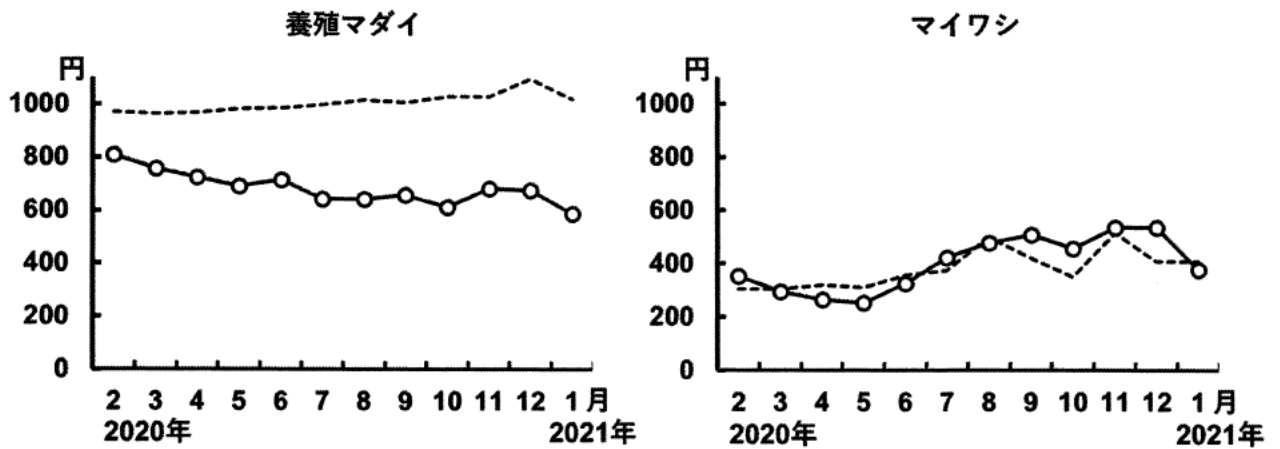


図2 東京都中央卸売市場における養殖マダイおよびマイワシの平均販売金額の推移  
 2015年～2019年の各月平均（---）、2020年2月～2021年1月（○）  
 資料：令和3年度水産白書を一部改変。

設問 1-1

図1から読み取れることを350字以内で説明しなさい。

設問 1-2

図2は、外食向けの需要の高い養殖マダイ（左側）、および大衆魚であるマイワシ（右側）の平均販売金額の推移を示しています。新型コロナウイルス感染症流行時の販売金額は、流行前の販売金額と比較してどうなりましたか。また、なぜそうなったと考えますか。200字以内で説明しなさい。

問題 2

図 3 は、沿岸漁船漁業を営む個人漁業従事者の年齢別の経営体数、販売金額の内訳および平均販売金額について示したものです。図 3 を読み取り、沿岸漁船漁業における高齢者と非高齢者について、経営体数および販売金額の特徴を 200 字以内で説明しなさい。なお、高齢者は 65 歳以上、非高齢者は 65 歳未満とします。

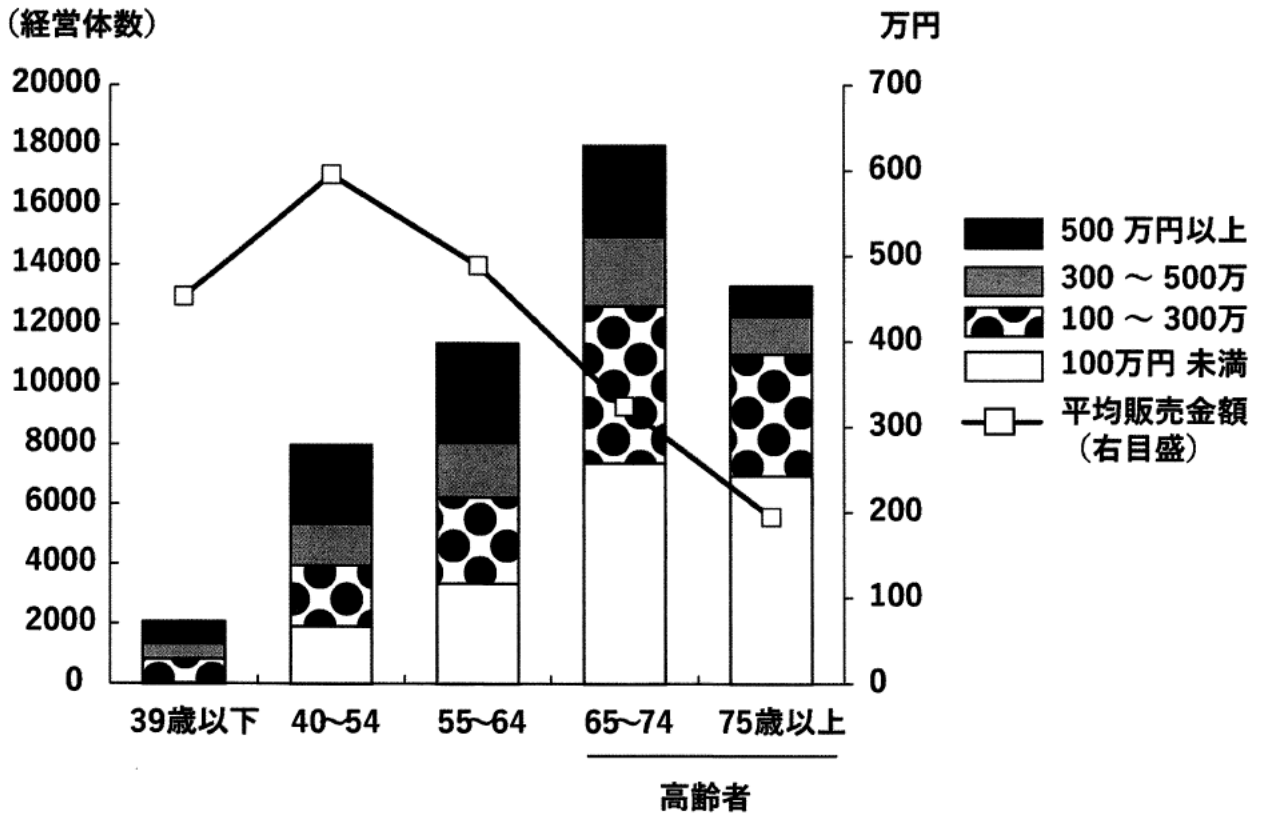


図 3 沿岸漁船漁業を営む個人漁業従事者の年齢別の経営体数 (左目盛り)、販売金額の内訳、および平均販売金額 (右目盛り) (平成 30 (2018) 年)

注：1) 沿岸漁船漁業とは、船外機付漁船および 10 トン未満の動力漁船を使用した漁業。

2) 平均販売金額は推測値。

資料：令和 3 年度水産白書を一部改変。